

地方自治法第 243 条の 3 第 1 項及び昭島市財政状況の公表に関する条例に基づき、昭島市における平成 20 年度上半期の財政状況及び平成 19 年度決算の状況を公表します。

平成 20 年 11 月 26 日

昭島市長 北川 穰 一

## 平成 20 年度上半期における財政状況

### 1 まえがき

市の財政状況について、市民の皆様幅広く知っていただくため、毎年 2 回そのあらましについて公表しています。今回は、平成 20 年度上半期（平成 20 年 4 月 1 日から平成 20 年 9 月 30 日まで）における歳入・歳出予算の執行状況、市税負担と市民サービス支出の状況及び市有財産や市債の状況などの概要をお知らせします。

### 2 一般会計

一般会計は、市税のほか国・都支出金や市債などの財源により、福祉、教育、環境や道路・公園等の公共施設の整備など、水道事業会計や特別会計を除き、市政全般の事業分野を經理する会計です。平成 20 年度一般会計は、上半期には 3 回にわたる予算の補正（補正合計額 12 億 1,390 万円の追加）を行い、前年度からの繰越額 3 億 9,291 万 3 千円を含めた予算現額は、391 億 4,281 万 3 千円となっています。上半期の補正予算の主な内容は、「表 2」のとおりです。

#### （1）歳入

歳入の状況は、「表 1」に示すとおりです。収入済額は 168 億 5,606 万 8 千円で、予算現額に対する収入率は 43.1%となっています。これを前年同期と比較すると 1,349 万 2 千円（0.1%）の増となっています。

市税の収入済額は、112 億 2,194 万 8 千円で、収入率は 55.0%となっています。この市税は、個人市民税や固定資産税などの増により、前年同期と比較して 1 億 1,504 万 1 千円の増収となっています。このほか、国・都支出金 32 億 1,826 万 1 千円、地方消費税交付金 7 億 2,060 万 6 千円などが収入済となっています。国・都支出金については、扶助費や建設事業費などに係る国庫負担金や補助金の多くが年度の後半に収入されるために、収入率は低くなっています。また、市債については年度の後半に収入が予定されているため、上半期での収入済額はありません。

#### （2）歳出

歳出の状況は、同じく「表 1」に示すとおりです。支出済額は 157 億 6 万 7 千円で、予算現額に対する執行率は 40.1%となっています。これを前年同期と比較すると 12 億 4,870 万 4 千円（8.6%）の増となっています。

歳出予算の 36.8%を占める民生費の支出済額は 69 億 4,579 万 8 千円で、

執行率は48.2%となっています。このほか、土木費18億6,897万9千円、教育費21億7,897万9千円などが支出済となっています。

この上半期に支出される経費は、法令の規定等により支出が義務づけられている経常経費が多く、道路整備や学校施設整備などの建設事業費の支出については、工期が長期間に及ぶものが多いため、下半期に集中します。

### 3 市民の市税負担と市民サービス支出の状況

この状況は、「表3」のとおりです。市税は歳入総額の5割以上を占める基幹的収入となっています。市税の収入済額は、112億2,194万8千円で、市民一人当たりの負担額にすると、9万9,526円になります。

一方、市民サービスの維持向上のために支出された費用は、一人当たり13万9,242円になっています。このうち、福祉関係は6万1,601円、教育関係は1万9,325円などとなっています。これらの費用は、市税のほか国・都支出金などで賄われています。

### 4 市有財産の状況

市では行政を進めるために、市庁舎、道路、公園、学校などの土地や建物を保有しています。また、貸付金や出資金、基金があります。その状況は、「表4」のとおりです。

### 5 市債の状況

道路や公園、学校施設などが整備されると、これらの公共施設は将来にわたり活用されますが、整備には多額の費用がかかることから、単年度の市税や国・都の支出金などで全額を賄うと現在の市民の負担が大きくなり過ぎます。そこで、費用の一部を後年度の市民にも負担していただくために、国や都、金融機関などから長期にわたり借り入れています。その借り入れたお金が市債です。

「表5」に示すとおり、一般会計では212億2,770万2千円、下水道事業特別会計では89億7,120万2千円の市債残高があります。市民一人当たりに換算すると、26万7,830円の借金があることとなります。

### 6 特別会計

市が特定の事業を行う場合に、その運営や経理を明確にするため一般会計から分離して、別に収支を管理する会計で、現在6つの特別会計を設けています。

#### (1) 国民健康保険特別会計

国民健康保険に加入している市民の保険を経理する会計で、歳入歳出の執行状況は「表6」に示すとおりです。収入済額は44億6,391万3千円で、予算現額に対する収入率は37.3%となっています。このうち、被保険者からの保険税は8億4,139万円で、収入率は28.8%となっています。

一方、支出済額は48億875万1千円で、予算現額に対する執行率は40.2%となっています。この支出の大部分が保険給付費で28億6,628万円となっており、支出済額の59.6%を占めています。

#### (2) 老人保健医療特別会計

高齢者の保健医療を経理する会計で、平成20年4月から後期高齢者医療制度が創設されたことにより老人保健医療制度は廃止され、本会計は老人医療費の清算のために設けてあります。このため、予算現額は8億8,476万8千円となっており、前年同期と比較して57億2,365万8千円の大幅な減となっています。歳入歳出の執行状況は「表7」に示すとおりで、収入済額は6億1,339万5千円、予算現額に対する収入率は69.3%となっています。

一方、医療費などの支出済額は6億886万6千円で、予算現額に対する執行率は68.8%となっています。

#### (3) 介護保険特別会計

主に高齢者の介護を必要とする人のための介護保険を経理する会計で、歳入歳出の執行状況は「表8」に示すとおりです。収入済額は24億6,331万3千円で、予算現額に対する収入率は46.1%となっています。このうち、保険料は5億919万4千円で、収入率は47.9%となっています。

一方、支出済額は21億8,473万7千円で、予算現額に対する執行率は40.9%となっています。この支出の大部分が保険給付費で20億4,401万円となっており、支出済額の93.6%を占めています。

#### (4) 後期高齢者医療特別会計

平成20年4月から創設された後期高齢者医療制度に伴い、保険料の徴収や窓口事務など高齢者の保健医療を経理するために、老人保健医療特別会計に替わり新たに設けられた会計です。歳入歳出の執行状況は「表9」に示すとおりで、収入済額は6億7,980万6千円、予算現額に対する収入率は46.4%となっています。主な収入は後期高齢者医療保険料と一般会計からの繰入金となっています。

一方、支出済額は4億3,175万9千円で、予算現額に対する執行率は29.5%となっています。この支出の大部分が東京都後期高齢者医療広域連合への納付金で4億346万7千円となっており、支出済額の93.5%を占めています。

#### (5) 下水道事業特別会計

公共下水道の整備と円滑な運営を図り、その経理を明確にするために設けられた会計で、歳入歳出の執行状況は「表10」に示すとおりです。収入済額は6億4,563万3千円で、予算現額に対する収入率は22.6%となっています。主な収入は、下水道使用料と一般会計からの繰入金となっています。

一方、支出済額は11億4,285万円で、予算現額に対する執行率は40.0%となっています。この支出の大部分が下水道施設の維持管理費、管渠建設費などの事業費と市債の元利償還金である公債費で10億2,969万4千円となっており、支出済額の90.1%を占めています。

#### (6) 中神土地区画整理事業特別会計

中神駅北側区域の区画整理事業を実施するために設けられた会計で、歳入歳出の執行状況は「表11」に示すとおりです。収入済額は2億248万円で、予算現額に対する収入率は25.2%となっています。主な収入は、一般会計からの繰入金となっています。

一方、支出済額は9,367万5千円で、予算現額に対する執行率は11.7%となっています。

## 平成19年度決算における状況

### 1 一般会計決算の概要

一般会計決算の状況は、「表12」に示すとおりです。歳入総額は369億7,028万3千円で、歳出総額は365億2,554万5千円となりました。

決算収支は、形式収支で4億4,473万8千円の黒字となり、平成20年度へ繰り越すべき財源8,341万8千円（昭和公園整備事業費、都市計画道路3・4・2号整備事業費、光華小大規模改造事業費）を差し引いた実質収支も3億6,132万円の黒字となりました。

### 2 一般会計決算の特徴

#### (1) 決算は前年度と比較して歳入が6.6%増、歳出が8.2%の増

歳入では、基幹収入である市税や国庫支出金、都支出金などが増となりました。歳出においては引き続き行財政の健全化に取り組み、職員給与費等の削減に努めたものの、退職金の大幅な増により人件費が増となったことや、拜島駅自由通路整備工事費や都市計画道路整備事業費などの普通建設事業費の増により、全体では増となりました。

#### (2) 市税は前年度比7%増

市税収入は、税源移譲や定率減税の廃止などの影響による個人市民税の増や、大手企業を中心とした好調な企業収益による法人市民税の増により、前年度より13億2,434万7千円増加しました。

#### (3) 普通交付税は4年連続して不交付

地方交付税のうち普通交付税は前年度に続き不交付となり、特別交付税は7,303万円で、前年度に比べ1,501万2千円の減となりました。

#### (4) 公債費は臨時財政対策債などの元利償還金の増により増加

公債費は前年度に比べ1億2,923万8千円の増加となりました。

### 3 平成19年度に行った主な事業

#### (1) 明るい地域社会の形成

・中学生海外派遣事業	529万9千円
・消防ポンプ車購入	1,890万円
・東京都・四市一町合同総合防災訓練	424万2千円
・街路灯整備工事	1,958万3千円

#### (2) 健康と福祉の充実

・基本健康診査（ミニドック）	2億3,060万8千円
・児童手当等支給事業	15億5,293万6千円
・乳幼児医療費助成	2億4,693万円
・私立保育園運営事業	28億9,166万9千円
・学童クラブ整備事業	1億2,733万4千円

#### (3) 生涯学習の充実

・小中学校コンピュータ教育事業	1億442万8千円
-----------------	-----------

・富士見丘小大規模改造(耐震補強)工事	4,593万8千円
・つつじが丘北小除湿温度保持機能復旧工事	1億1,967万5千円
・子どもと本との出会いの場整備事業	1,861万円
(4) 循環型社会の形成	
・リサイクルトイレトペーパーの作成	299万9千円
・環境コミュニケーションセンター等整備事業 (基本計画策定等)	805万1千円
(5) 質の高い都市基盤整備	
・市道舗装改修等工事	1億4,906万1千円
・中神駅昇降機設置関連工事	2,848万5千円
・拝島駅自由通路整備工事	10億4,770万9千円
・拝島駅南口周辺都市計画道路用地取得事業	14億8,596万2千円
(6) 産業の活性化	
・中小企業事業資金融資利子等補助	1,786万2千円
・産業まつりの開催	536万4千円
(7) 計画実現のために	
・後期高齢者医療システム経費	3,477万5千円
・戸籍システム導入事業	1億1,428万6千円

#### 4 財政指標

財政状況を示す財政指標は、「表13」のとおりです。

平成19年度の経常収支比率は、都内26市の平均を3.9%上回り、95.3%となりました。前年度は89.5%でしたので、再び財政構造の硬直化が進んだこととなります。

#### 5 特別会計決算の状況

特別会計については、「表14・15・16・17・18」に示すとおりです。

#### むすび

以上が平成20年度上半期の財政状況及び平成19年度決算の状況です。

市の財政は、世界的な金融危機等により景気の後退が憂慮されるなかで、企業収益の悪化などによる法人市民税の大幅な減少が続いており、引き続き厳しい歳入状況にあります。一方、歳出については、まちづくりをより一層推進していくために都市基盤の整備をはじめ、少子高齢社会への対応、教育と文化・スポーツの振興や環境との共生など、行財政需要は益々高まっています。このため、多額の財源不足が見込まれ、その補てんに財政調整基金の取り崩しなどを余儀なくされています。

市では、行政経費を節減し効率的な行財政運営を行うために、事務事業を見直し、職員数の適正化や受益と負担の適正化等を進めています。

今後も、行財政健全化の取り組みを進め、市民サービスの維持向上に努力してまいります。

# 平成 1 9 年度 決 算 状 況

表12 一般会計歳入・歳出決算総括表

〔歳入〕

(単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入 済額との比較
		金額	構成比		
1 市 税	20,403,002	20,229,229	54.7%	99.1%	173,773
2 地方譲与税	223,941	223,971	0.6%	100.0%	30
3 利子割交付金	166,605	166,605	0.4%	100.0%	0
4 配当割交付金	82,150	82,150	0.2%	100.0%	0
5 株式等譲渡所得割 交付金	56,607	56,607	0.2%	100.0%	0
6 地方消費税交付金	1,248,443	1,248,443	3.4%	100.0%	0
7 ゴルフ場利用税 交付金	33,796	33,797	0.1%	100.0%	1
8 自動車取得税 交付金	234,517	234,517	0.6%	100.0%	0
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	16,761	16,761	0.0%	100.0%	0
10 地方特例交付金	99,222	99,222	0.3%	100.0%	0
11 地方交付税	73,000	73,030	0.2%	100.0%	30
12 交通安全対策特別 交付金	20,969	20,969	0.1%	100.0%	0
13 分担金及び負担金	458,432	472,852	1.3%	103.1%	14,420
14 使用料及び手数料	1,009,578	972,215	2.6%	96.3%	37,363
15 国庫支出金	5,778,352	5,377,500	14.5%	93.1%	400,852
16 都支出金	4,416,327	4,335,471	11.7%	98.2%	80,856
17 財産収入	69,547	69,088	0.2%	99.3%	459
18 寄附金	1,161	1,159	0.0%	99.8%	2
19 繰入金	545,782	545,787	1.5%	100.0%	5
20 繰越金	950,973	950,973	2.6%	100.0%	0
21 諸収入	365,820	389,937	1.1%	106.6%	24,117
22 市債	1,711,000	1,370,000	3.7%	80.1%	341,000
歳入合計	37,965,985	36,970,283	100.0%	97.4%	995,702

〔歳出〕

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 議会費	334,965	331,505	0.9%	99.0%		3,460
2 総務費	5,088,413	5,032,981	13.8%	98.9%		55,432
3 民生費	14,083,246	13,822,631	37.9%	98.1%		260,615
4 衛生費	2,880,956	2,825,459	7.7%	98.1%		55,497
5 労働費	106,933	105,174	0.3%	98.4%		1,759
6 農林費	52,709	52,438	0.1%	99.5%		271
7 商工費	151,449	140,813	0.4%	93.0%		10,636
8 土木費	6,187,649	5,639,735	15.4%	91.1%	51,768	496,146
9 消防費	1,420,178	1,405,774	3.9%	99.0%		14,404
10 教育費	4,858,445	4,386,988	12.0%	90.3%	341,145	130,312
11 災害復旧費	1	0	0.0%	0.0%		1
12 公債費	2,783,664	2,780,767	7.6%	99.9%		2,897
13 諸支出金	1,400	1,280	0.0%	91.4%		120
14 予備費	15,977	0	0.0%	0.0%		15,977
歳出合計	37,965,985	36,525,545	100.0%	96.2%	392,913	1,047,527

## 市民の市税負担と市民サービス支出の状況

(一般会計 収入・支出済額より)

区 分	1人当たり	1世帯当たり
市 税 負 担 額	179,121円	402,564円
市民サービス支出額	323,418円	726,863円

平成20年3月31日現在の人口と世帯数を用いて求めています。(112,936人・50,251世帯)

### (1)市民の税負担額の状況

市 税 の 科 目	収入済額 (千円)	構成比	1人当たり の負担額 (円)	1世帯当たり の負担額 (円)
市 民 税	9,533,557	47.1%	84,416	189,719
固 定 資 産 税	8,363,453	41.3%	74,055	166,434
軽 自 動 車 税	75,941	0.4%	672	1,511
市 た ば こ 税	785,245	3.9%	6,953	15,626
特 別 土 地 保 有 税	0	0.0%	0	0
都 市 計 画 税	1,471,032	7.3%	13,025	29,274
合 計	20,229,228	100.0%	179,121	402,564

### (2)市民への行政サービス支出額の状況

予 算 科 目	支出済額 (千円)	構成比	1人当たり のサービス支出額 (円)	1世帯当たり のサービス支出額 (円)
総 務 費	5,032,979	13.8%	44,565	100,157
民 生 費	13,822,631	37.8%	122,393	275,072
衛 生 費	2,825,459	7.7%	25,018	56,227
土 木 費	5,639,735	15.4%	49,937	112,231
消 防 費	1,405,774	3.8%	12,448	27,975
教 育 費	4,386,988	12.0%	38,845	87,302
公 債 費	2,780,767	7.6%	24,623	55,338
そ の 他	631,210	1.6%	5,589	12,561
合 計	36,525,543	99.7%	323,418	726,863



表 1 3 財政指標

財政指標	昭島市	26市平均	備 考
経常収支比率	95.3%	91.4%	経常的な一般財源を経常的経費に充てた割合。(一般的に70%~80%が適正水準といわれています。)
公債費比率	8.9%	8.3%	標準財政規模に対する公債費(市債の返済額)の割合。
財政力指数	1.096	1.094	普通交付税算定上の基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合。この割合が、1を超えると財政に余裕があるとされ普通交付税が交付されません。昭島市においては、平成18年度に引続き平成19年度も不交付団体となり、ほか14市が不交付団体となっています。

財政力指数・経常収支比率・公債費比率の過去5年間の推移

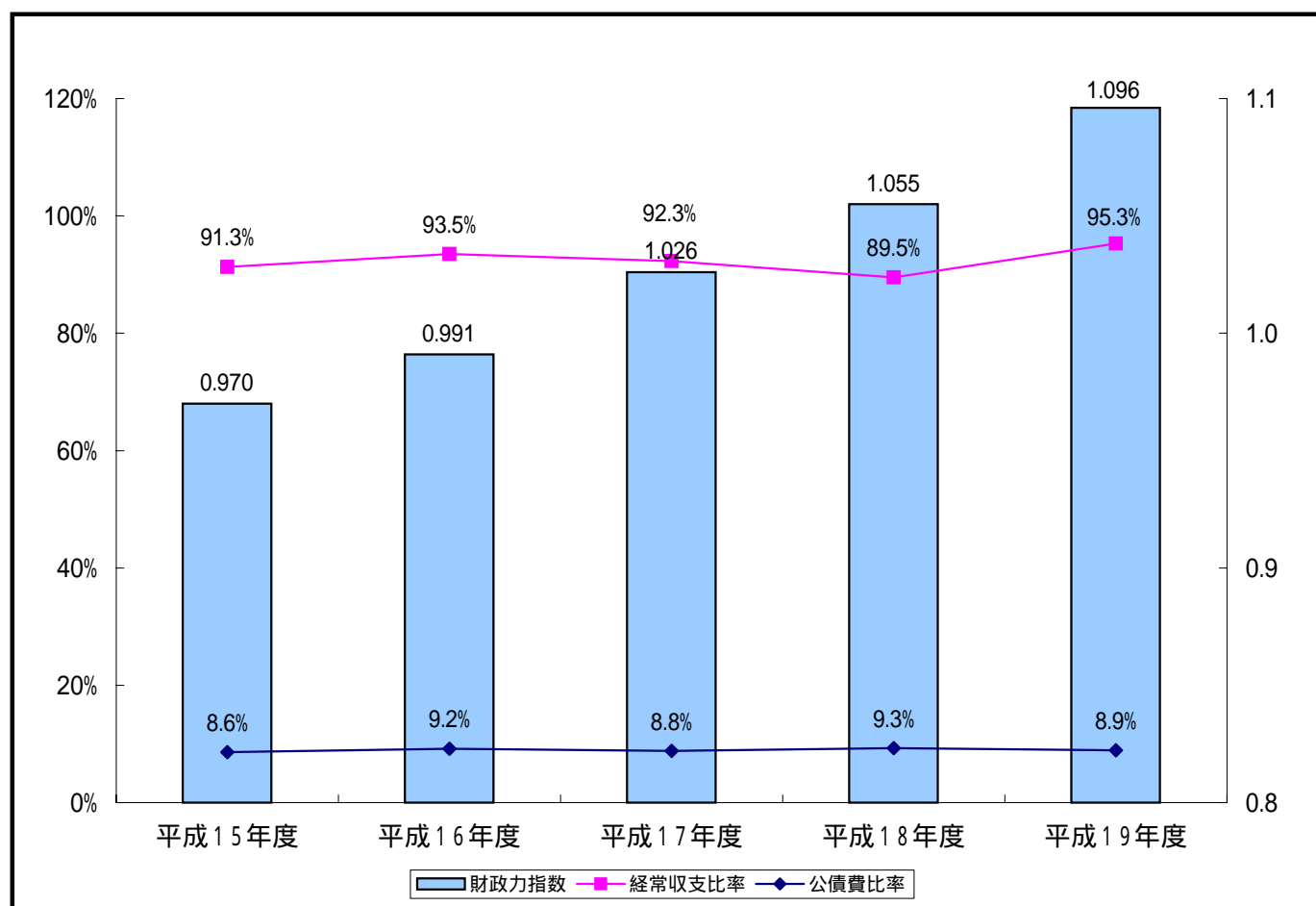


表14 国民健康保険特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入 済額との比較
		金額	構成比		
1 国民健康保険税	3,008,516	2,603,689	23.5%	86.5%	404,827
2 一部負担金	1	0	0.0%	0.0%	1
3 国庫支出金	2,491,588	2,440,526	22.0%	98.0%	51,062
4 療養給付費交付金	2,894,118	2,979,617	26.9%	103.0%	85,499
5 都支出金	514,511	526,137	4.8%	102.3%	11,626
6 連合会支出金	2,200	2,200	0.0%	100.0%	0
7 共同事業交付金	1,075,672	1,022,084	9.2%	95.0%	53,588
8 財産収入	1	0	0.0%	0.0%	1
9 繰入金	1,490,001	1,490,000	13.5%	99.9%	1
10 繰越金	1	0	0.0%	0.0%	1
11 諸収入	12,543	13,034	0.1%	103.9%	491
歳入合計	11,489,152	11,077,287	100.0%	96.4%	411,865

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	262,247	260,097	2.3%	99.2%		2,150
2 保険給付費	7,248,794	7,151,570	63.1%	98.7%		97,224
3 介護保険納付金	586,906	586,876	5.2%	99.9%		30
4 老人保健拠出金	1,929,746	1,929,725	17.0%	99.9%		21
5 共同事業拠出金	1,075,519	1,036,746	9.1%	96.4%		38,773
6 保健事業費	19,771	14,442	0.1%	73.0%		5,329
7 基金積立金	1	0	0.0%	0.0%		1
8 公債費	156	0	0.0%	0.0%		156
9 諸支出金	156,736	156,360	1.4%	99.8%		376
10 予備費	1,176	0	0.0%	0.0%		1,176
11 前年度繰上充用金	208,100	208,097	1.8%	99.9%		3
歳出合計	11,489,152	11,343,913	100.0%	98.7%	0	145,239

表15 老人保健医療特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入 済額との比較
		金額	構成比		
1 支払基金交付金	3,421,964	3,421,964	53.2%	100.0%	0
2 国庫支出金	1,907,275	1,907,276	29.6%	100.0%	1
3 都支出金	488,783	488,784	7.6%	100.0%	1
4 繰入金	545,900	545,900	8.5%	100.0%	0
5 繰越金	67,917	67,917	1.1%	100.0%	0
6 諸収入	531	675	0.0%	127.2%	144
歳入合計	6,432,370	6,432,516	100.0%	100.0%	146

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 医療諸費	6,363,300	6,363,149	98.9%	99.9%		151
2 公債費	156	0	0.0%	0.0%		156
3 諸支出金	67,924	67,918	1.1%	99.9%		6
4 予備費	990	0	0.0%	0.0%		990
歳出合計	6,432,370	6,431,067	100.0%	99.9%	0	1,303

表16 介護保険特別会計歳入・歳出決算総括表

〔歳入〕 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 保険料	1,025,087	1,033,650	20.1%	100.8%	8,563
2 国庫支出金	1,046,290	1,023,110	19.9%	97.8%	23,180
3 支払基金交付金	1,497,017	1,484,410	28.9%	99.2%	12,607
4 都支出金	717,044	731,833	14.3%	102.1%	14,789
5 財産収入	50	21	0.0%	41.9%	29
6 繰入金	790,601	790,597	15.4%	99.9%	4
7 繰越金	67,791	64,884	1.3%	95.7%	2,907
8 諸収入	2,053	2,756	0.1%	134.2%	703
歳入合計	5,145,933	5,131,261	100.0%	99.7%	14,672

表17 下水道事業特別会計歳入・歳出決算総括表

〔歳入〕 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 分担金及び負担金	50,887	49,028	1.3%	96.3%	1,859
2 使用料及び手数料	1,780,466	1,741,577	45.4%	97.8%	38,889
3 国庫支出金	298,104	298,104	7.8%	100.0%	0
4 都支出金	7,231	14,904	0.4%	206.1%	7,673
5 繰入金	579,000	579,000	15.1%	100.0%	0
6 繰越金	77,750	77,158	2.0%	99.2%	592
7 諸収入	3	110	0.0%	3678.0%	107
8 市債	1,090,100	1,075,200	28.0%	98.6%	14,900
歳入合計	3,883,541	3,835,081	100.0%	98.8%	48,460

〔歳出〕 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	190,111	178,302	3.5%	93.8%		11,809
2 保険給付費	4,728,000	4,677,311	92.1%	98.9%		50,689
3 財政安定化基金拠出金	1,500	1,361	0.0%	90.7%		139
4 地域支援事業費	92,000	86,220	1.7%	93.7%		5,780
5 基金積立金	23,337	23,336	0.5%	99.9%		1
6 公債費	34,779	34,774	0.7%	99.9%		5
7 諸支出金	75,456	74,916	1.5%	99.3%		540
8 予備費	750	0	0.0%	0.0%		750
歳出合計	5,145,933	5,076,220	100.0%	98.6%	0	69,713

〔歳出〕 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	234,971	224,734	5.9%	95.6%		10,237
2 事業費	1,415,731	1,365,037	35.8%	96.4%		50,694
3 公債費	2,231,149	2,220,919	58.3%	99.5%		10,230
4 予備費	1,690	0	0.0%	0.0%		1,690
歳出合計	3,883,541	3,810,690	100.0%	98.1%	0	72,851

表18 中神土地区画整理事業特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 使用料及び手数料	3,005	2,634	0.3%	87.7%	371
2 都支出金	314,481	305,839	37.4%	97.3%	8,642
3 繰入金	555,300	485,300	59.3%	87.4%	70,000
4 保留地処分金	9,000	19,727	2.4%	219.2%	10,727
5 繰越金	1,281	1,284	0.2%	100.2%	3
6 諸収入	1,503	3,555	0.4%	236.5%	2,052
歳入合計	884,570	818,339	100.0%	92.5%	66,231

【歳出】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	114,805	109,244	13.4%	95.2%		5,561
2 事業費	767,874	708,147	86.6%	92.2%		59,727
3 公債費	891	0	0.0%	0.0%		891
5 予備費	1,000	0	0.0%	0.0%		1,000
歳出合計	884,570	817,391	100.0%	92.4%	0	67,179